

事業番号	08 04 32	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	BSE監視検査事業費			部局	農政部	
				課・室	園芸畜産課	
<参考> 総合5か年 計画	プロジェクト				E-mail	<a href="mailto:enchiku@pref.nagano.lg.jp">enchiku@pref.nagano.lg.jp</a>
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H14 ~
		4-2 県民生活の安全確保 4 食品・医薬品等の安全確保				

## 1 事業の概要

目指す姿	牛伝達性海綿状脳症 (BSE) の発生疫学を解明し、人への感染を防止する。				
現状	○平成21年1月を最後に国内での発生はなく、国際的にはBSEの管理された国に指定されている。 ○死亡牛は、BSEに罹患している可能性が高く、死亡牛のBSE検査は、BSEを管理(監視)するために効率的である。				
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )		【左記の説明、根拠法令等】 牛海綿状脳症特別措置法に基づき実施		
事業内容	① 成果目標 (H24)				
	24ヶ月齢以上の死亡牛のBSE検査を実施し、BSEの摘発と疫学情報を収集する。 ・BSE検査数 1,000頭				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績	H24	
			(当初)	(決算)	(当初)
BSE監視検査事業	直接	24ヶ月齢以上の死亡牛全頭のBSE検査を実施し、本疾病の発生状況の把握及びまん延防止に資する。	9,538	9,149	9,677
		合計	9,538	9,149	9,677

事業コスト	区分(単位:千円)		22年度	23年度	24年度	25年度
	予算額	前年度繰越				
当初予算		10,652	9,753	9,538	9,677	
補正予算						
合計(A)		10,652	9,753	9,538	9,677	
Aの財源	国庫支出金		2,940	2,858	2,868	2,940
	県債					
	その他(使用料及び)		4,572	5,298	5,332	5,405
	一般財源		3,140	1,597	1,338	1,332
決算	額(B)		10,597	9,733	9,149	
概算人件費	職員数(人)		2.50	2.50	2.50	2.50
	概算人件費(C)		20,793	20,645	20,645	20,645
	概算事業費(B(A)+C)		31,390	30,378	29,794	30,322

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
BSE検査数	1,076頭	1,000頭	1,021頭	達成	1,050頭

目標に対する成果の状況	24ヶ月齢以上の死亡牛全頭のBSE検査を実施し、BSEの摘発と情報収集に努めた。
-------------	--

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	国の牛海綿状脳症対策特別措置法に基づき引き続き実施する。